

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和7年1月14日（火）

### 2 確認箇所

多核種除去設備等処理水測定・確認用設備（図1）

### 3 確認項目

多核種除去設備等処理水の試料採取状況の確認

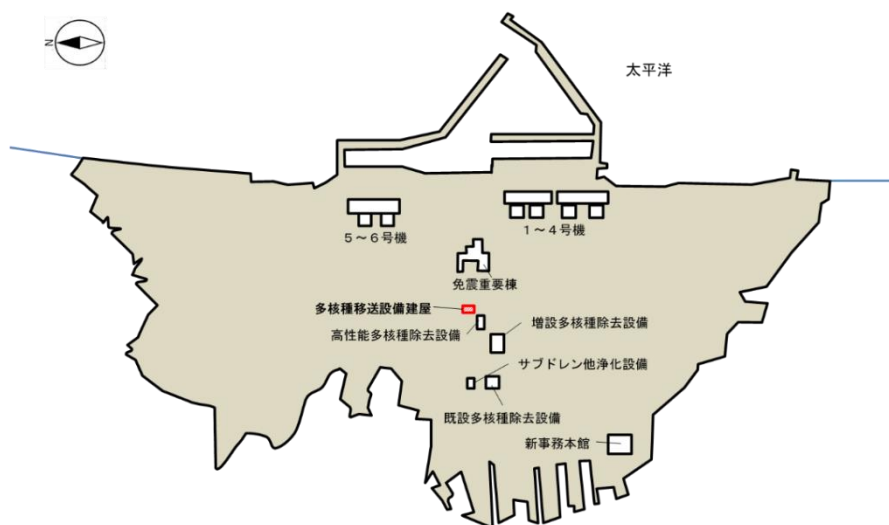
### 4 確認結果の概要

東京電力は、多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の海洋放出に際して、希釈前のALPS処理水の放射性核種濃度や水質を測定し、トリチウム以外の放射性核種濃度が法令上の基準以下となっていることを確認している。（トリチウム濃度は海水で希釈して法令上の基準を満足させる。）

東京電力では、ALPS処理水の第11回目（今年度第7回目）の放出に向けて、G4南エリア（A群及びB群）のタンクに貯留しているALPS処理水を測定・確認用タンク（C群）に移送後、1月7日から循環攪拌運転を行っている。

本日は、放出が予定されているALPS処理水の試料採取が行われることから、その状況や手順を確認した。（前回確認：令和6年9月4日）

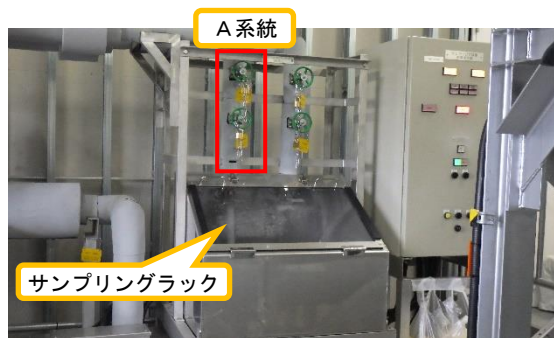
- ・ 試料採取前に多核種移送設備建屋（以下「建屋」という。）入口において、関係者の事前打合せが行われていた。打合せにおいて、「ポンプ等の稼働音に妨げられないよう大きな声での作業確認」や「予定外作業の禁止」等の注意事項が再確認されていた。（写真1）
- ・ 試料採取は、サンプリングラインA系から行われた。（写真2）
- ・ 建屋入口付近に、試料採取用具（ペーパーウェスやゴム手袋等）及び試料を仮置きするクリーンエリアが設置されていた。（写真3）
- ・ また、異物混入防止や試料の取り違い等防止のため、試料採取者、弁操作者、記録者、試料受取者に役割を分担しながら、適切に試料採取が行われていた。（写真4）



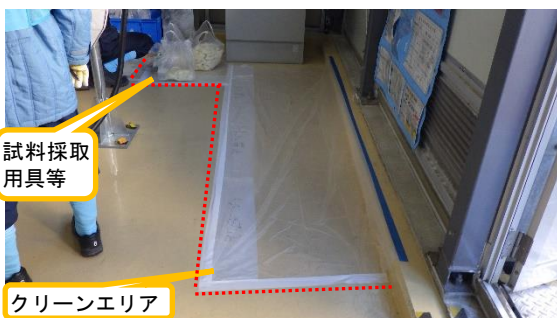
(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1) 事前打合せの様子



(写真2) サンプリングラック



(写真3) クリーンエリアの設置



(写真4①) 試料採取の様子



(写真4②) 採取試料

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。